

# 固体量子センサの人材育成プログラムを開始

Launch of human resource development program for solid-state quantum sensors

高崎量子技術基盤研究所 量子機能創製研究センター

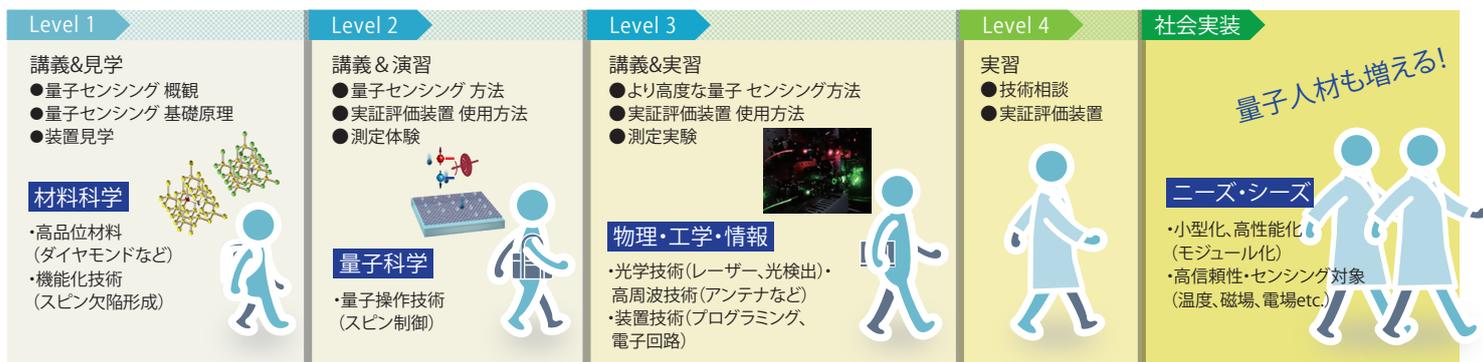
センター長 大島 武

固体量子センサコンソーシアム事務局 q-consult@qst.go.jp

## 人材育成プログラムの流れ

共通テストベッド: 東京科学大学・東北大学 講義: Quantum Zero

量子センサが社会実装されるまでには、材料科学、量子科学、物理・工学・情報などさまざまな分野の学問の他、ニーズやシーズなどの知識が必要。



- 量子科学技術研究開発機構、東京科学大学および東北大学が連携して固体量子センサの基本原則から測定方法の基礎を習得できる共通テストベッドを整備し、教育プログラムを構築しました。
- レベル1から3を設定し、各レベルを半日で受講ができ、1回当たりの定員が5名程度の少数対応による指導体制です。
- レベル3を受講後は共同研究を見据えた個別相談にも対応し、産業界における量子人材の育成と量子センシング技術の普及を加速します。

詳細はこちらでご覧ください →

